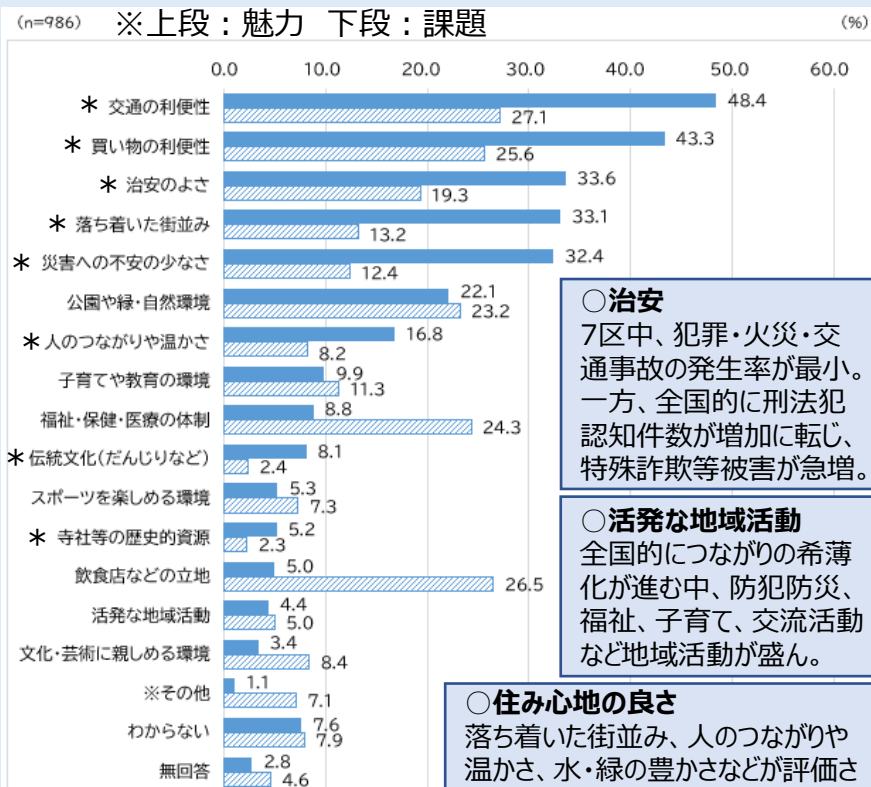


(仮称) 次期東区基本計画 骨子 (案)

1. 東区について

東区の魅力と課題（区民アンケート）



* 魅力が課題を上回る項目

○日常生活の利便性

7区最小の区域に鉄道4駅があり利便性が評価される一方、公共交通機関・商業施設へのアクセスが不便な地域もある。

○災害

区全域が津波の浸水想定区域外で災害への不安が少ない一方、南海トラフ地震、大雨による西除川氾濫・ため池の決壊・土砂災害等のリスクあり。

○先人から継承した歴史文化

西高野街道、寺社、文化村、地車、民話など有形無形の地域資源があるが、認知度向上と次世代への継承が課題。

○シニアの安心・活躍

高齢者が知恵や知見を活かし地域で幅広く活動している一方、要介護者や認知症高齢者の増加、高齢者の孤独化・孤立化が進行

○生活課題の複合化

一つの世帯でいくつもの「困りごと」を抱えているなど、暮らしの「困りごと」が複雑化・多様化。

○治安

7区中、犯罪・火災・交通事故の発生率が最小。一方、全国的に刑法犯認知件数が増加に転じ、特殊詐欺等被害が急増。

○活発な地域活動

全国的につながりの希薄化が進む中、防災防災、福祉、子育て、交流活動など地域活動が盛ん。

○住み心地の良さ

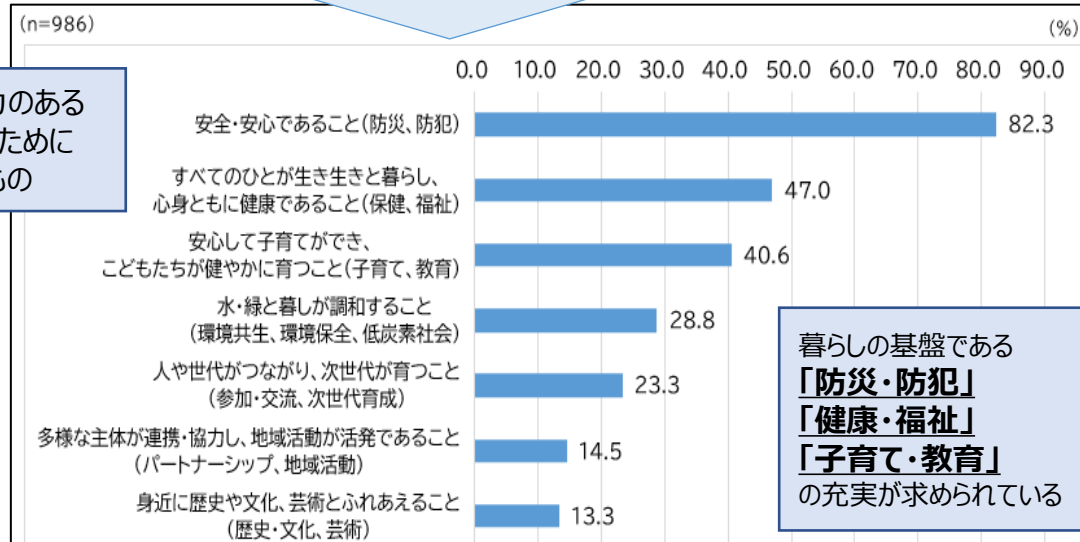
落ち着いた街並み、人のつながりや温かさ、水・緑の豊かさなどが評価され、次世代への継承が課題。

○子育て・教育

学校や地域での子育て支援の輪が広がる一方、孤立化、不登校など支援を要する子どもや家庭が増加。

様々な魅力・課題がある中 「住みたい」が約7割 「愛着や誇りを感じる」が約5割

住みよい魅力のある
まちにしていけるために
特に重要なもの



暮らしの基盤である
「防災・防犯」
「健康・福祉」
「子育て・教育」
の充実が求められている

2. 計画のベースとなる考え方

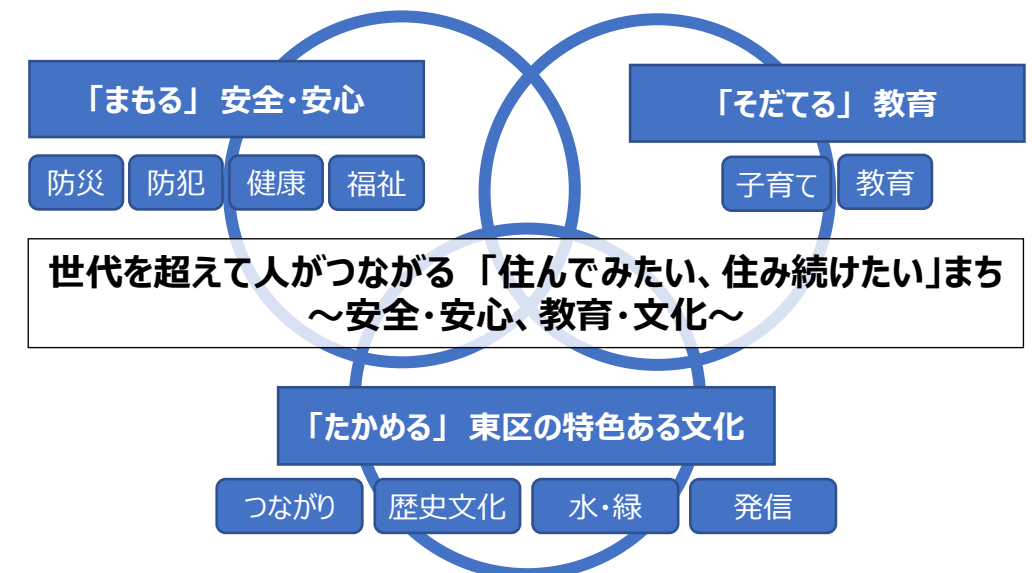
○推進力は「つながりの力」

- ・地域の中での住民同士のつながり
- ・住民、行政、団体など様々な主体同士のつながり

○東区の特色ある文化（歴史文化、水・緑、地域活動など）を活かす。

※文化：生活の営みの中で世代を超えて築きあげ、守り、受け継がれてきたもの（有形無形）の総称

3. 東区のめざす将来像



○3つのキーワード

「まもる」安全・安心

（仮）区民が安全・安心に暮らせるよう、まち・ひとをまもる。

防災（「自助」「共助」「公助」それぞれの防災力向上・連携強化）

防犯（犯罪を起こさせない環境の醸成）

健康（身近な地域での健康増進）

福祉（高齢者が集い活躍できる機会の創出）

「そだてる」教育

（仮）子どもたちが健やかに育つよう、まちをそだてる・夢をはぐくむ。

子育て（社会全体で子育てや子どもの成長を見守り支え合える環境の整備）

教育（学校・地域・区役所の連携推進）

「たかめる」東区の特色ある文化

（仮）「まもる」「そだてる」をすすめる力・まちの魅力をたかめる。

つながり（多世代交流の推進）

歴史文化（身近に歴史文化に触れられる機会の創出）

水・緑（水・緑を活かしたコミュニティ創出、自然教育）

発信（特色ある文化、取組の発信）

○めざす取組の方向性：「住みたい」と思う人を増やす（定住志向の割合）

方針の整理について

現行計画

次期計画（案）

基本方針 1

健やかに暮らせる、
安全・安心なまち

1-1 安全・安心

1-2 健康・福祉

1-3 子育て・教育

基本方針 2

人と人がつながり、
賑わいのあるまち

2-1 学びの機会

2-2 魅力と活力

基本方針 3

水と緑と暮らしが
調和するまち

3-1 自然環境と景観

3-2 脱炭素

基本方針 4

歴史・文化をつむぎ、
育むまち

4-1 歴史発信

4-2 文化交流

「まもる」（安全・安心）

防災

防犯

健康

福祉

「そだてる」（教育）

子育て

教育

「たかめる」：東区の特徴ある文化

つながり

歴史文化

水・緑

発信